



JICA海外協力隊 WEB説明会

日本語教育 篇

1. 2017年度の応募結果
2. 日本語教育ボランティアとは
3. 活動事例
4. 応募資格・求められるスキル
5. 帰国後の進路
6. 質疑応答

元日系社会青年ボランティア
中学校教師(国際教室担当)

江本 敦子

H24年派遣
ブラジル/日系日本語学校教師

元青年海外協力隊員
JICA職員

筒井 慎之助

H19年派遣
トンガ/日本語教育

青年海外協力隊事務局
課題業務・選考課

中島 里美

司会進行

村山 千代

1. 2017年度応募結果

青年海外協力隊 日系社会青年ボランティア

2017年秋募集

要 請 数	53件
応 募 者 数	50名
一 次 合 格 者 数	43名
二 次 合 格 者 数	32名
登 録 数	1名
充 足 率	60%

* 青年ボランティア全体の充足率は40%

シニア海外ボランティア 日系社会シニア・ボランティア

2017年秋募集

要 請 数	13件
応 募 者 数	154名
一 次 合 格 者	73名
二 次 合 格 者 数	9名
登 録 数	1名
充 足 率	69%

* シニアボランティア全体の充足率は34%

2018年春募集

要 請 数	21件
応 募 者 数	57名
一 次 合 格 者 数	38名

2018年春募集

要 請 数	20件
応 募 者 数	82名
一 次 合 格 者 数	17名

2. 日本語教育ボランティアとは

日本語教育の職種は

4種類のJICAボランティア、全てにあります

7

日本語教育

青年海外協力隊

日系社会青年ボランティア

シニア海外ボランティア

日系社会シニア・ボランティア

青年海外協力隊

応募年齢	20歳～39歳
派遣地域	アジア、中近東、アフリカ、中南米、大洋州
配属先	小・中・高・大学等・職業訓練校・観光専門学校・公開講座
対象者	小学生～社会人
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校教育における日本語の授業の実施 ● 仕事で使うための日本語の授業の実施 ● 趣味、教養としての日本語の授業の実施 ● 現地の日本語教師への指導、アドバイス ● 日本文化紹介イベント等の企画、運営協力

日系社会青年ボランティア

応募年齢	20歳～39歳
派遣地域	中南米（日系社会）
配属先	日系団体運営の日本語教育機関
対象者	主に日系人（年少者中心）
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 配属先での日本語の授業の実施 ● 日本文化、音楽、書道、体育などの指導 ● 日本文化関連イベントや学校行事の企画、運営 ● 日系団体主催行事等への協力

シニア海外ボランティア

応募年齢	40歳～69歳
派遣地域	アジア、中近東、アフリカ、中南米、大洋州
配属先	高校・大学等 政府関連機関・公開講座
対象者	学生・社会人
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校教育における外国語としての日本語授業の実施 ● 観光・ビジネスなどの目的別教養としての日本語の事業の実施 ● シラバスや教科書の改訂 ● 現地の日本語教師への指導、アドバイス ● 現地の日本語教師の養成支援 ● 日本文化紹介イベント等の企画、運営協力

日系社会シニア・ボランティア

応募年齢	40歳～69歳
派遣地域	中南米（日系社会）
配属先	日系団体運営の日本語教育機関
対象者	主に日系人（年少者中心）
主な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 配属先での日本語の授業の実施 ● 配属先の周辺校を巡回し、現地の日本語教師に対する日本語教授法のアドバイスや勉強会の実施 ● 現地での教師養成講座や教師研修実施 ● 日本文化関連イベントや学校行事の企画、運営 ● 日系団体主催行事等への協力



日本の浴衣を着る青年海外協力隊員と
サモア国立大学観光学科の学生



**パラグアイの日系日本語学校で
日系子弟に日本語を教える日系社会青年ボランティア**



ハノイ国家大学で日本語を教えるシニア海外ボランティア

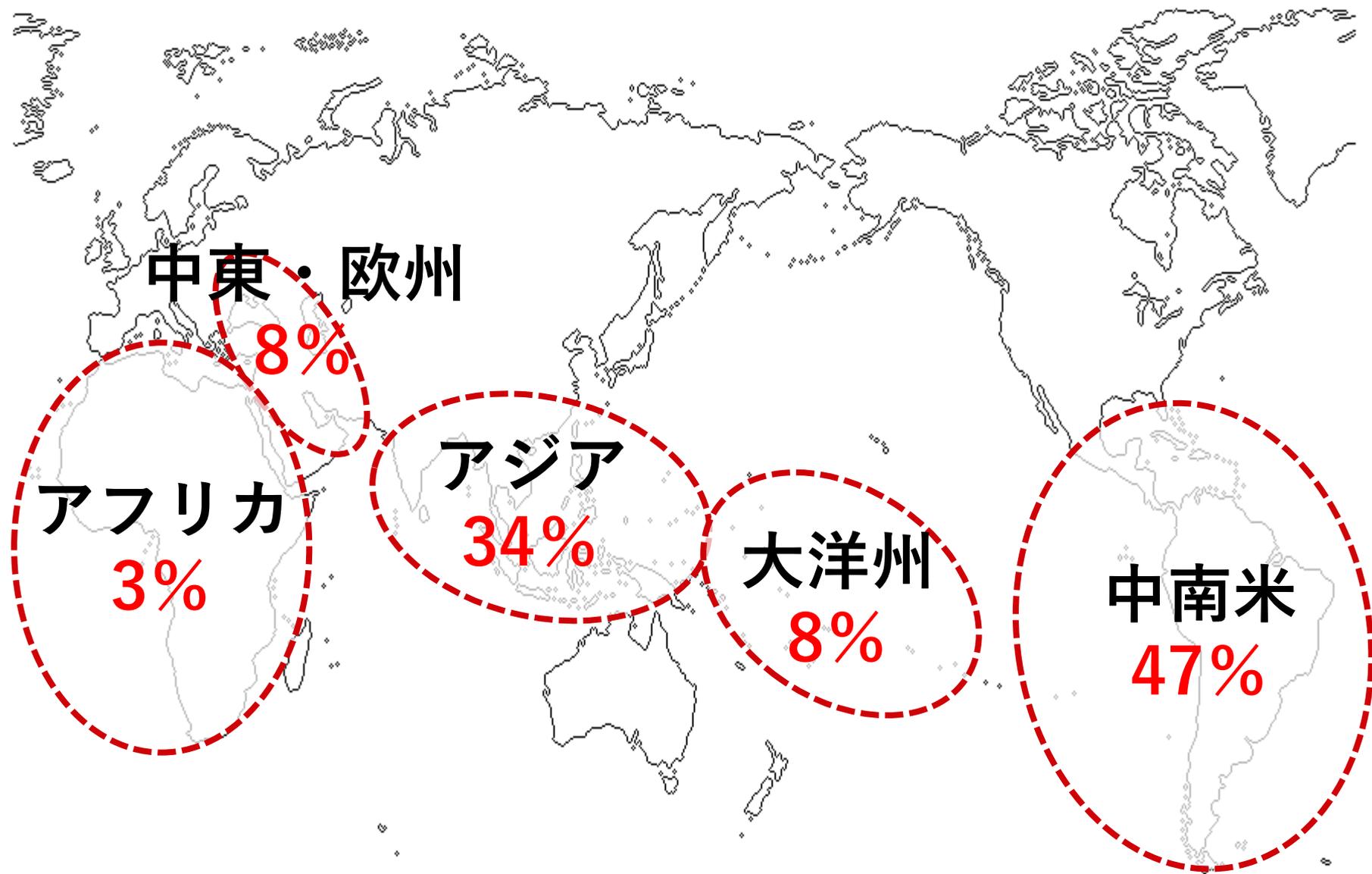


中国の中高一貫校で指導する青年海外協力隊

	主 な 派 遣 先	派遣中 人 数	累 計 派遣者数
青年海外協力隊	中学・高校・大学・ 観光専門学校	56	1,958
シニア海外ボランティア		36	238
日系社会青年ボランティア	日系日本語学校	48	679
日系社会シニア・ボランティア		10	289
	合計	146	3,156

参考/JICAボランティア派遣中人数
(2018年5月31日現在)

#	職種	派遣中人数
1	コミュニティ開発	237
2	小学校教育	206
3	日本語教育	146



3. 活動事例

失われつつある日本語教育に挑む

ブラジルの日系社会で、継承日本語教育に携わる。

ブラジル × 江本 敦子

#日系日本語学校教師

前職
プロレスラー

青年海外協力隊
ブラジル
日系日本語学校教師

現職
中学校教師
国際教室担当

MISSION

ブラジルの日本語を通じた人材育成

ISSUE/CHALLENGE

過渡期を迎えた継承語教育

子どもの日本語離れ/日本語学校生徒の減少

日系社会の活性化

IDEA

頼まれたことはなんでもやってみる
日本語以外で日本文化につなげる

2012. 9. 22

RESULT

**和太鼓の活動に子どもが集まる
つながる日系社会**

Learning

Pay it forward.

恩を次に返していく。

NOW

教諭 中学校教師（英語）

外国につながる生徒が2割を超える 中学校での国際教室担当

外国につながる子ども達の支援

2017/07/10

トンガ人の、トンガ人による、
トンガ人のための、
日本語教育に向けて

トンガ × 筒井 慎之助

#日本語教育

JICA国内センター
フロント業務

青年海外協力隊

トンガ
日本語教育

JICA
青年海外協力隊
事務局

**中等教育学校で
日本語の授業を担当する**

ISSUE/CHALLENGE

**日本語を教える中で感じる違和感
「なぜトンガで日本語教育なのか？」**

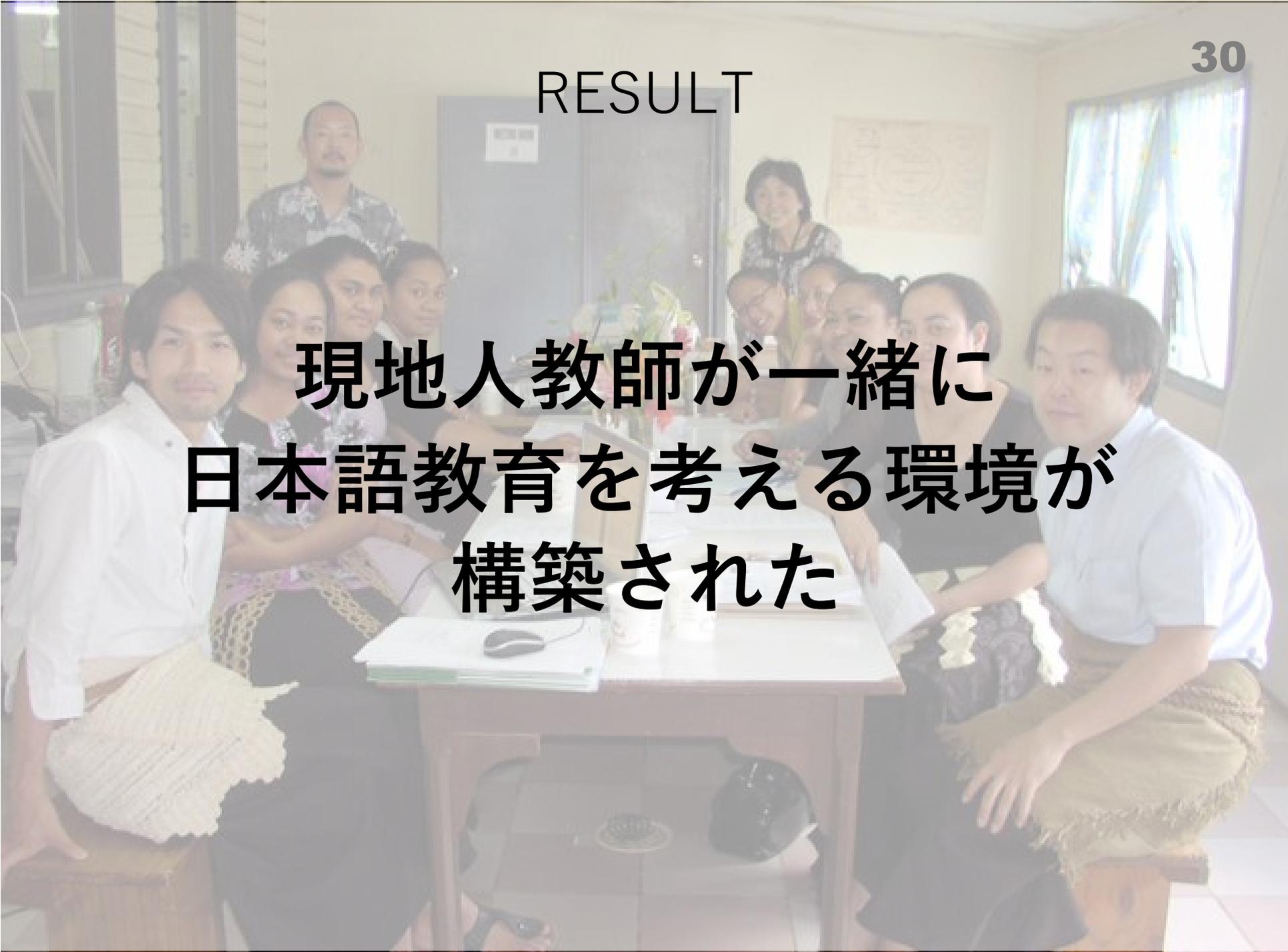
**日本語教育について
トンガ人と一緒に考えていく**

IDEA

現地人日本語教師と一緒に
悩み考える



RESULT

A group of approximately 12 people, including men and women of various ages, are gathered around a long wooden table in a meeting room. They are looking at documents and talking. The room has a window with blue curtains on the right and a door in the background. The text is overlaid on the center of the image.

**現地人教師と一緒に
日本語教育を考える環境が
構築された**

Learning

**現地の人と一緒に生活する中で
築かれた信頼関係は、
不可能を可能に変える**

NOW

32

JICA 青年海外協力隊事務局

私が経験したことを、たくさんの人にも経験してもらいたいという思い

4. 応募資格・求められる スキル

ほぼすべての要請において「日本語教育に関する資格保持」を条件としています。一般的に以下の3つが該当します。

- ① 420時間程度の日本語教師養成講座の修了（通信講座含む）
- ② 大学または大学院の日本語教育主専攻・副専攻の修了
- ③ 日本語教育能力検定試験合格

実務経験がなくても応募が可能な要請はありますが、即戦力として日本語の授業を行うことが求められることが多いです。

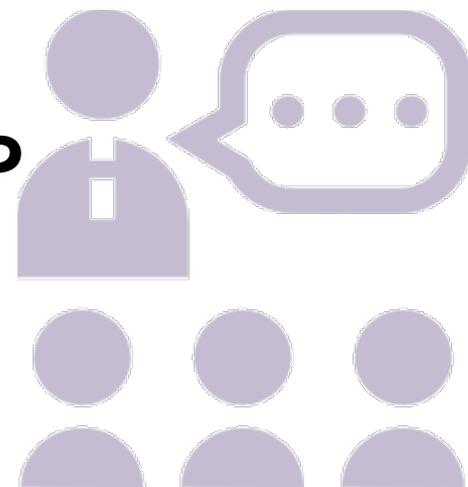
① 実務経験：

外国人に日本語を教えた経験

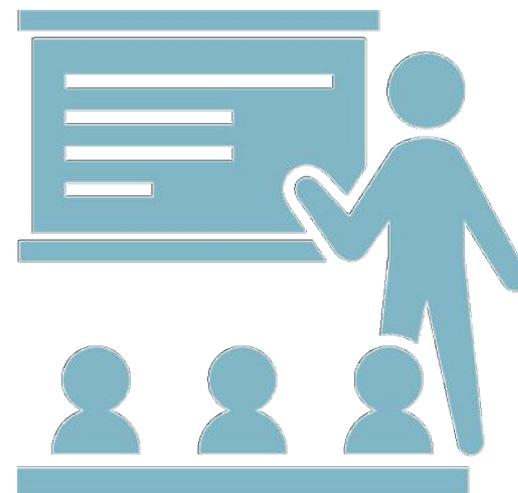
【雇用形態(有給・無給)は問わない】

② 指導経験：

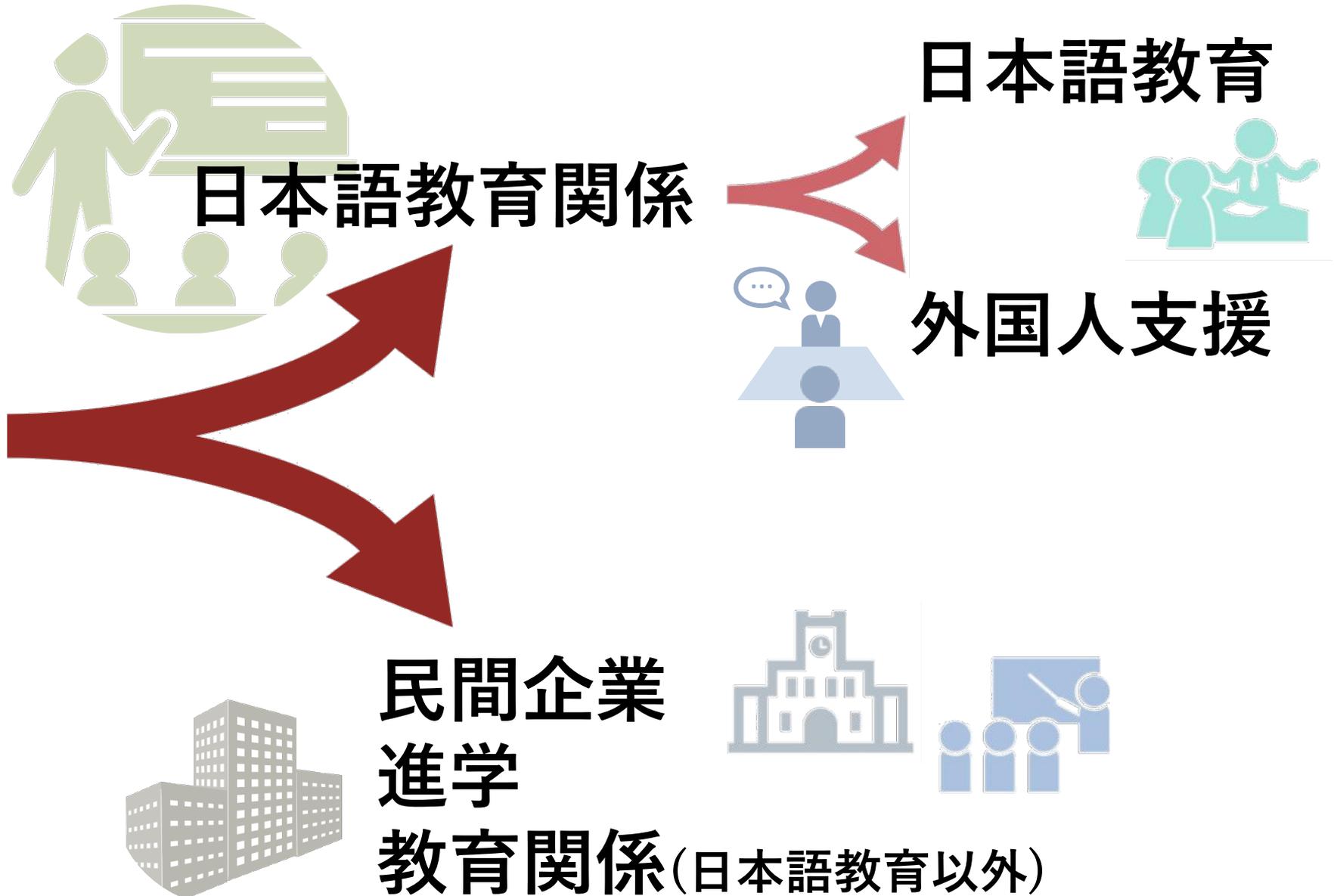
日本語教師に対する指導や
日本語教師養成の経験



- ① 海外、国内での授業担当経験
(有給・無給問わず)
- ② 自治体の国際交流協会等が実施する
日本語教室等でボランティアとして
経験を積む
- ③ 授業アシスタント、
インターン等



5. 帰国後の進路



6. 質疑応答



■全国説明会キャラバン

■WEB説明会

（インターネット配信によるオンライン説明会）

■OB/OGのビデオ相談

（青年海外協力隊経験者とのビデオチャット）

■お気軽質問窓口（WEB上の質問箱）

など、青年海外協力隊のことが良く分かるプログラムを用意しています。

詳細は、JICAボランティアウェブサイトをご参照ください。

JICAボランティア

検索



次回のWEB説明会
「教育関連の職種」

7月24日(火) 21:00～